

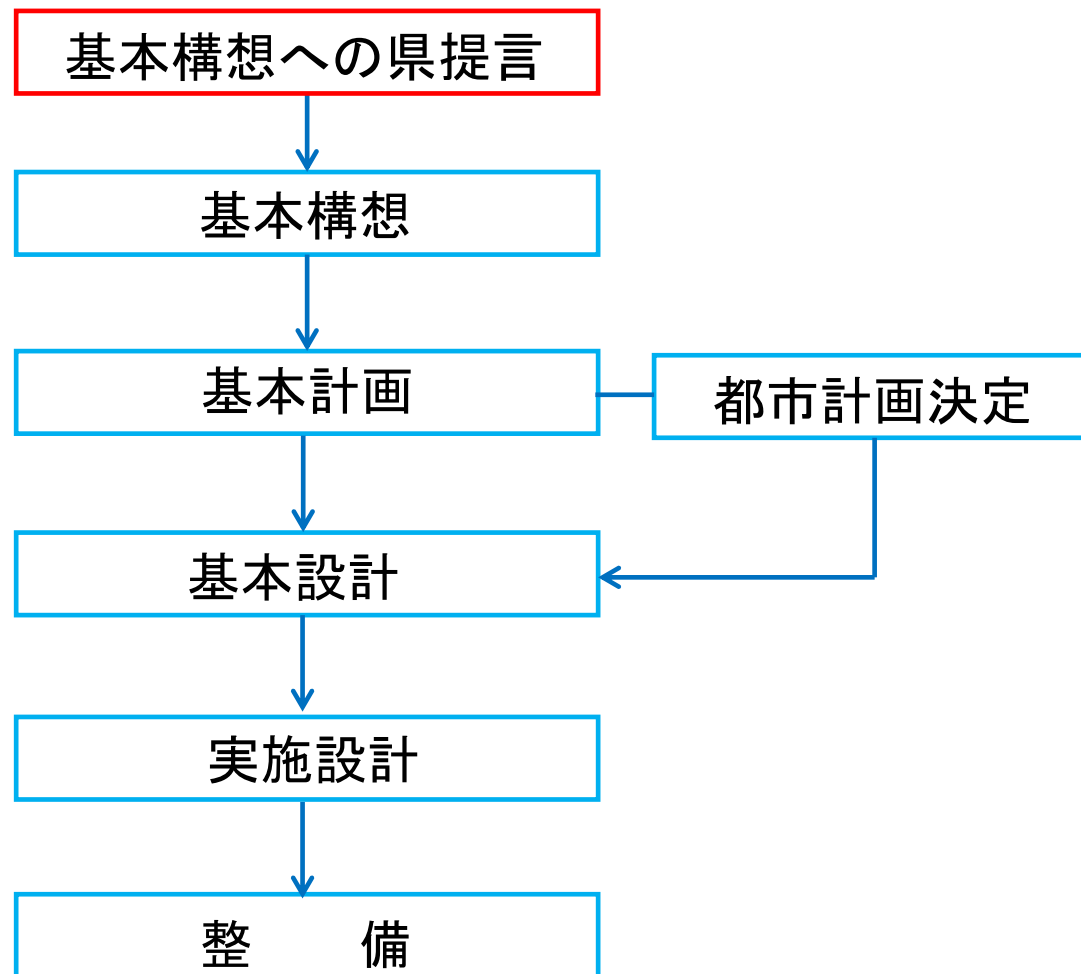
福島県における復興祈念公園のあり方
(基本構想への県提言)
検討有識者会議

【福島県における復興祈念公園の役割】

平成27年12月7日

福島県土木部まちづくり推進課

1. 復興祈念公園における計画・検討の流れ



2. 岩手県・宮城県の復興祈念公園の概要

(1) 岩手県 高田松原津波復興祈念公園

基本理念

奇跡の一本松が残ったこの場所で
犠牲者への追悼と鎮魂の思いとともに
震災の教訓とそこからの復興の姿を
高田松原の再生と重ね合わせ未来に伝えていく

基本方針

- ・失われた全ての生命(いのち)の追悼・鎮魂
- ・東日本大震災の被災の実情と教訓の伝承
- ・復興への強い意志と力の発信
- ・三陸地域に育まれた津波防災文化の継承
- ・公園利用者や市街地の安全の確保
- ・歴史的風土と自然環境の再生
- ・市街地の再生と連携したまちの賑わいの創出
- ・多様な主体の参加・協働と交流

2. 岩手県・宮城県の復興祈念公園の概要

(2) 宮城県 石巻南浜地区復興祈念公園

基本理念

東日本大震災により犠牲となったすべての命(いのち)への追悼と鎮魂の思いとともに、

- まちと震災の記憶をつたえ
- 生命(いのち)のいとなみの杜をつくり
- 人の絆(きずな)をつむぐ

基本方針

- ・犠牲者への追悼と鎮魂の場を構築する
- ・被災の実情と教訓を後世に伝承する
- ・復興の象徴の場としてメッセージを国内外に発信する
- ・多様な主体の参画・協働の場を構築する
- ・来訪者の安全を確保する

3. 本日の論点

- 第1回有識者会議では、福島県における復興祈念公園の役割や意味について、追悼・鎮魂や教訓の伝承の役割が重要であり、それぞれについて、情報発信、風化防止、他施設や事業との連携が大切であること、公園整備が復興や住民の帰還のプロセスと密接である等のご意見を頂いた。
- また、公園候補地敷地周辺の現状を直接確認すると共に、地元の方々から復興祈念公園等への想いを伺い、その意見を反映させることが重要であるとのことご指摘があった。
- 住民の方々からは、津波やその後の避難の影響により家族等を失った話や、亡くなった方々の名前を記した祈念碑等の必要性、公園候補地周辺で起きた被災の現実を伝えることの重要性、災害により失われた地域の歴史や文化、ふるさとの懐かしい風景などに想いをよせる意見などを聞くことができた。



論 点

- 住民意見発表会での地元の方々の意見(想い)や復興祈念公園のあり方等を踏まえ、特に福島県における復興祈念公園は、この場所で、どのような役割を果たしていくべきか。